

天皇陛下御即位三十年奉祝

建国記念の日 奉祝愛媛県民大会



皇紀
2679年

※日本書紀に基づいた
日本建国からの年数

こぞってお祝い申し上げます。みなさま、ぜひご参加ください。

平成31年

日時

2月11日(月・祝)

13時30分～15時30分(受付開始12時30分～)

会場

ひめぎんホールメインホール

松山市道後町2-5-1 TEL089-923-5111

記念
講演

たけだ つねやす
竹田 恒泰 氏

演題「皇室と国民の絆」

【略歴】

作家。昭和50年(1975年)、旧皇族・竹田家に生まれる。明治天皇の玄孫にあたる。慶應義塾大学法学部法律学科卒業。平成18年(2006年)「語られなかった皇族たちの真実」(小学館)で第15回山本七平賞を受賞。「日本はなぜ世界でいちばん人気があるのか」「現代語古事記」など多数の著書を上梓している。また、全国17ヶ所で「竹田研究会」を開催している。

【代表的な著書】

「日本はなぜ世界でいちばん人気があるのか」(PHP研究所)
「現代語古事記」(学研プラス)
「日本人が一生使える勉強法」(PHP研究所)
「日本の礼儀作法～宮家の教え～」(マガジンハウス)

【DVD】

「古事記完全講義・入門編」
「古事記完全講義」BOX1～4全16枚
(各ボックス4枚組)
「ロシアよ!領土を還したまえ!」

主催／建国記念の日奉祝愛媛県実行委員会(会長:竹田祥一)

お問い合わせ／県実行委員会 〒790-0934 松山市居相2-2-1 椿神社会館内
TEL089-909-7185

入場無料 先着3000名 どなたでも
参加できます。

参加ご希望の方は、平成31年1月31日までに下記の申し込み用紙にご記入の上、
FAXまたはご郵送にてお申し込みください。

送信先▶FAX089-909-7837

郵送先▶〒790-0934 松山市居相2-2-1 椿神社会館内 建国記念の日奉祝愛媛県実行委員会

ホームページからも
お申し込みできます。



参加申し込み

氏名		男・女	歳	所属 団体	
住所	〒	TEL		FAX	
同伴者					

※ご記入いただいた個人情報は大会の運営、案内以外には使用いたしません。

天皇陛下御即位三十年を お祝いしましょう。

天皇陛下には、御即位より三十年の間、常に国安かれ民安かれとお祈り下さっています。平成二十八年八月には、次のように述べておられます。「私はこれまで天皇の務めとして、何よりもまず国民の安寧と幸せを祈ることを大切に考えて来ましたが、同時に事にあたつては、時として人々の傍らに立ち、その声に耳を傾け、思いに寄り添うことも大切なことと考えて来ました」



平成五年には豊かな海づくり大会、平成二十九年にはえひめ国体にご臨席のためご来県賜りましたが、平成三十年九月には豪雨災害のお見舞いのために、日帰りにて本県に行幸賜りました。誠に有り難いことと

ございます。平成三十一年四月三十日には御譲位あそばされます。御即位三十年をお迎

えになられた天皇陛下に、心からなる奉祝と感謝のまごころを捧げて参りましょう。

建国記念の日を お祝いしましょう。



日本を建国された神武天皇(初代の天皇)「神武天皇の御東征」野田九清

我が国の成り立ちは古く、神話につらなっています。

太陽の神である天照大御神は、お孫さまのニギノミコトに「豊かに稲が実るこの日本の国は、わが子孫が治める国であり、天皇の御位は天地が続くのと同じように永久につづきます」という内容の、いわゆる「天壤無窮の神勅」をお述べになりました。ニギノミコトは、そのお言葉に従って神々の国、高天原から日向の国、高千穂の峯にお降りになりました。その時、天照大御神は、稲穂とともに、鏡(正直を表す)、剣(決断力を表す)、勾玉(慈愛を表す)の三つのみしるし、三種の神器をニギノミコトにお授けになりました。

我が国を建国された初代の天皇でいらつしやる神武天皇さまは、このニギノミコトの御子孫です。

神武天皇さまは、人々の幸せを願われ、日向の国を出発され、様々な困難を乗り越えられ、大和の橿原の畝傍山のふもとに都を開かれ、天皇の御位におつきになりました。この日を記念して、今日の建国記念の日が定められました。建国の宣言には、国民への慈しみと世界の平和の理想が述べられています。

以来、我が国は絶えることなく一系の天皇さまをいただき発展してきている幸せな国なのです。これからも私達の祖国日本を守り、発展させ、真の世界平和に貢献してまいります。